

題字は松井岳洋事

No. 405
平成23年1月

発行
財団法人日本詩吟学院岳青会 認可

碩心会

発行者 内山岳青
編集者 伊藤岳光

神奈川県藤沢市辻堂東海岸 1-7-28
Tel/Fax. 0466-33-2228

URL <http://sekishin.holy.jp>

年頭所感

会長 内山岳青

明けましておめでとございます。

年頭に当りご挨拶申し上げます。皆様におかれましては心も新たに良き新年を迎えられたことと存じます。私は住まいが箱根駅伝コースのすぐ近くですので、

毎年沿道で目の前を走る選手を応援します。

優勝争いだけではなく

シード校に入れるか、区間記録は、襷がつかない

れるか等、見ごたえのあるレース展開は私にとって正月の楽しみの一つです。

さて総本部の機関誌「吟道」一月号に、今年の抱負として私は『全会員が吟技向上に励むと共に、詩吟の良さ・楽しさを一人でも多くの人に伝え吟友の輪を広めたい』と書きましました。しかし吟技向上も吟友の輪を広めることも云うは易く容易なことではありません。



私達は詩吟を趣味として楽しくやるのが何より大切ですが、また少しでも上手くなりたいたいと思うのも人情です。詩吟をやる者として難しかった節ができるようになった、今まで出なかつた声が出るようになったというのは楽しいことではないでしょうか。日頃は大きな声で練習していくこともありますが、審査会や温習会等は吟技向上の絶好の機会と捉え、精一杯練習を重ねて下さい。コンクールに出場する場合は、優勝を目指して練習すべきだと思います。

また種々の年間行事もマンネリに陥ることなく常に改善・変化が求められます。吟道大会では音響・映像等を工夫し一般の方にも楽しい内容にすることも忘れてはなりません。

碩心会は来年創立75周年を迎えます。吟技向上と会員の輪の拡大に努め、箱根駅伝に見られるような熱気に包まれた記念大会にすべく、会員で頑張ろうではありませんか。



行事予定

尚齒会吟道大会

日時 2月19日(土) 午前10時～午後4時

場所 鶴見公会堂

詩吟体験教室 Let's SHIGI~NI

日時 2月26日(土) 午後1時～午後3時

場所 葉山町立図書館

碩心会春季昇伝段審査会

日時 3月26日(土)

場所 葉山町福祉文化会館大会議室

平成22年度功労者表彰

寿90歳の部 宇都宮岳徳

功労者の部 佐久間岳爽



昇伝段位認許

(平成23年1月1日付)

(皆伝 2名)

13 有友嘉岳 112 有馬昌岳

(九段 5名)

91 鈴木清岳 92 森合磐岳

94 大内翠岳 95 浅野健岳

(十段 1名)

81 守屋悦岳

93 山田遼岳

平成23年の初吟会が1月16日(土)、葉山町福祉文化会館で151名の多くの会員が出席し盛会に行なわれました。

午前中は式典が行なわれ会長の年頭挨拶に続き各支部による合吟、新春を寿ぐ祝舞等が披露されました。午後は懇親会が行われ各支部の出し物は例年に勝る工夫がなされ和気藹藹のなか終了しました。

楽しかった初吟会



企画部と懇親会担当支部



式典時の会長・各副会長



童心に返りお遊戯を披露 (悠吟支部)



「てっぱん」ダンスを会員全員で (滝の坂支部)



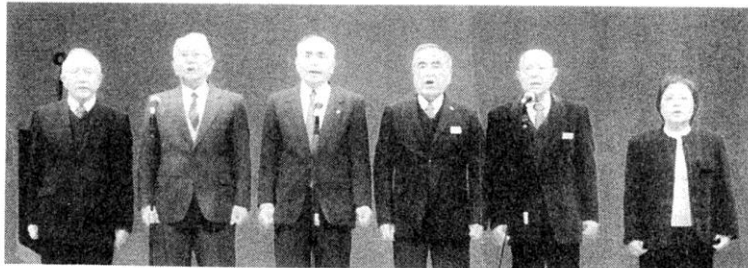
本年も福が来ますように!! (渚支部)



「松竹梅」合吟 (一色支部)



「奴さん」を踊る
一之瀬岳保



童風支部による「太平洋」合吟

内山会長 詩吟の魅力を語る

去る11月19日(金)、湘南ビーチFMのトーク番組でパーソナリティーの方と碩心会の歴史、詩吟とは、詩吟の楽しさ等話しました。

碩心会の歴史

昭和11年、木村岳風先生が「日本詩吟学院岳風会」を設立、岳風先生の愛弟子だった松井岳洋先生により逗子の若者を中心に昭和12年「碩心会」は設立され、73年の歴史と伝統を持つ会です。

名前の由来

「碩」は「碩」(すずり)と間違う方がいますが、「碩」は辞書を見ると、心が豊かな、大きい、充実しているという意味があります。「碩」に相応しいそれを目指した会にして行きたいと思っています。

詩吟とは？

詩を吟ずるのが詩吟、吟ずるとは声を出して吟符に従い節をつけて詠する(中国の漢詩、日本で作られた漢詩)を吟ずるが、和歌、短歌、俳句、詩(新体詩)も吟じます。

詩吟のイメージについて

堅苦しい(礼に始まり礼に終わる)古臭いと思われがちだが詩吟の効用も沢山あり、腹式呼吸で大きな声を出したり詩文を覚え

舞台上で発表する機会等もあるため身体と精神、頭脳の若さを保つ素晴らしい趣味だと思えます。最近では映像、音響等も活用し目でも楽しめるよう工夫しています。以上の点から硬い面と軟らかい面と両方あるのではと思います。

それと、暑気払い、忘年会、新年会等外出する機会もあり教室の皆さんはそれを楽しみにしています。

その他

レッツ詩吟(詩吟体験教室)、碩心会ホームページの紹介等がありました。会員数の減少が続く現状を把握し、一人でも多くの方に詩吟の素晴らしさを知っていただけるよう普及活動をして行きたいと思えました。伊藤

吟詠と詩舞の集いを終えて万感

真澄支部 青木 岳 紅

平成22年11月21日 葉山福祉文化会館に於て、標記集いが開催されました。恒例の大会吟で始まり、新地区長の挨拶、その中で前地区長、副地区長に労いの言葉を頂き誠に恐縮の極みでございました。今回は逗子地区の当番でしたので、前地区長も早々に少しでも新しき事に挑戦すべく思いを温めておいででした。愈々企画の段階で前副会長内山岳青先生

“みんな”で増やそう新会員

の迅速果敢なアドバースを頂き、前地区長中心に一味同心致すことが出来ました。

第二部「青い海と緑豊かな逗子を詠う」では、会員さんの自作、句、短歌の自詠あり、逗子に因んだ 自然と人生 逗子八景、舟艇守の尺八等詩情溢ふる、舞者と映像のコラボで一層和む舞台となりました。

許証授与の際、新会長内山岳青先生のご挨拶があり、今後も碩心会の発展にご尽力下さる胸中と決意の程をお話し下さいました。

第七部「市民とのジョイント」では、コーラス・俳句と吟詠・書と吟詠・映像もあり聖空会空手形演者の一挙一動に、会長・副会長の力詠が見事にマッチして圧倒されました。最後に新役員さんの素晴らしい総仕上げのお陰で盛会に終ることが出来ましたこと、感謝申し上げます。有難うございました。

「碩心」の編集配布について

「碩心」は編集を行って後日印刷され、広報部長は直ちに各地区長にお届けします。「碩心」は奇数月各地区長から各支部に届けることとなります。

支部紹介

篁風支部の近況

篁風支部 松川 岳 好

篁風支部は故松井岳篁先生により作られた教室を、現在の高見湘岳先生が受継いで4年が経過しました。松井先生の哀愁ある吟に憧れて入会し、または継続した人が多く、松井先生の素晴らしい吟に少しでも近づきたいと日夜努力しています。

逗子教場7名は火曜午後6時から逗子小学校第2音楽室で実施し、最初に連絡事項、次いで吟道精神、吟道訓、口の体操を行い、声馴らしとして新しい吟を吟じ、次いで行事に関連する吟が行われます。教場は明るく、楽しく年に1・2回旅行を楽しんでおり、年に2回暑氣払、忘年会をカラオケ入りで実施し懇親を深めています。

昨年6月から小和田教場を茅ヶ崎市で木曜午後1時からで開催し、新入会員3名とともに楽しい雰囲気で行われています。



平成22年11月 第2音楽室にて

今までをふり返って

唐木山支部 広瀬 直樹

過去を一口に言っても色々な事がある。喜び・悲しみ・楽しみ色々な中に詩吟を始めたのもその一つ、きっかけは兄が持っていた詩吟の許証である。

それを見て自分もやろうと思ったのは幼稚園年長の時だった。先生は祖父で色々とい、小学校一年生の時は昼休みの時間に詩吟を発表し、皆がびっくりしました。

その後何度か老人ホームへお年寄りの慰問にも行きました。お年寄りがとても喜んでくれたのでとてもうれしかった。

色々な事が有ったが今では少年初段となり、自分でもこんなに長く続けられるとは思わなかった。ここまで続けて来られたのもあの許証と祖父だ。僕の先生は祖父で優しいですが、時にはとても厳しいです。僕もいつかは祖父のような先生になりたい。更にそれを越えて行きたいと思っています。

これからは学校の活動も大変だけれど詩吟も頑張っていきます。

◆ ◆ ◆
 傾心会の青少年部で活躍している3人の皆さんが、目標に向かって努力している姿にいつも感動し元気をもらっています。 伊藤

会員のうごき

*入会

- 219 ^{かとう いまむ} 加藤 勇 (長柄)
 葉山町長柄1550-21
 ☎ 046-875-8680
- 220 ^{あなぶき さなえ} 穴吹 早苗 (幸和)
 横浜岳風会より移籍 雅号：早泉
 横浜市保土ヶ谷区天王町2-42-2 1ノ409
 ☎ 045-568-6051

総務部よりお願い (会員名簿の訂正)

- 75 瀨朗 田中 景岳 (好子)
 誤 TEL 046-853-5308
 正 TEL 046-873-5308

編集後記

電波塔として世界最高の634mを目指し、東京スカイツリーが伸びやかに日毎に高さを増しています。

傾心会も卯年に因み楽しい会を目指し、ジャンプアップして行きたいですね。

紙面の都合で「吟詠と詩舞の集い」決算報告は次号に掲載いたします。 広報部

23年1月1日現在	会員数
葉山地区	98名
逗子・大船地区	122名
合計	220名